



数えて
みよう

家庭の容器包装プラスチック 使い捨てプラスチック調べ 2024



お申し込みは
こちらから▶
申込締切
9月28日(土) 202410016

ご家庭でごみとして捨てた容器包装プラスチックと
使い捨てプラスチック製品の「数」を調べるとりくみです。

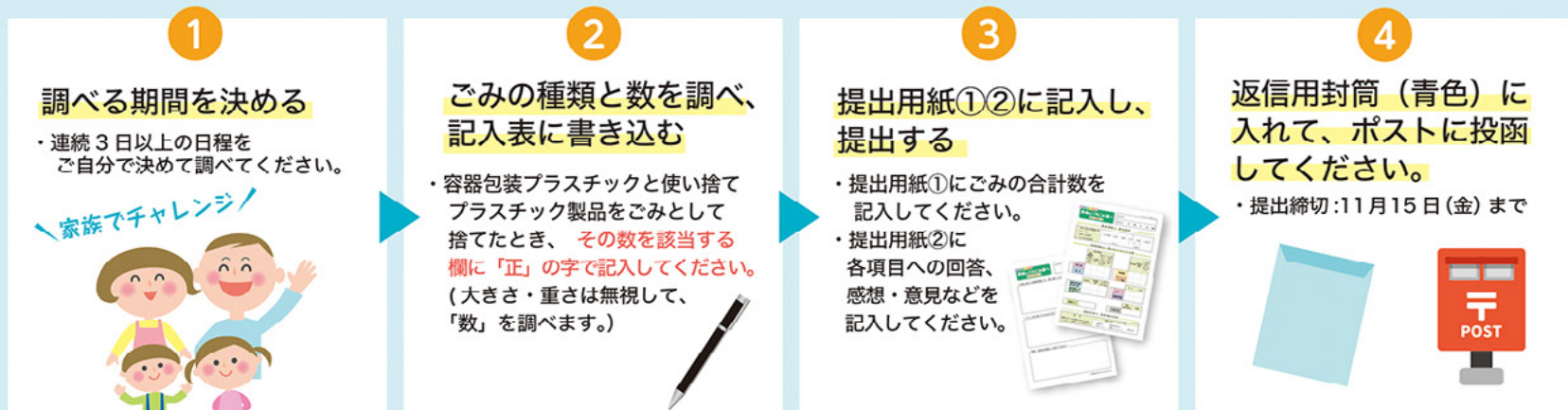
軽くて強く安価なプラスチックの普及で、わたしたち消費者は多くの恩恵をうけてきました。
しかし一方で、プラスチックの大量使用がマイクロプラスチックによる海洋汚染を引き起こしたり、
焼却時に地球温暖化の原因となるCO₂を排出するなど、深刻な問題につながっています。
こうしたプラスチックのごみ問題を日々のくらしから考えるスタートとして、
各家庭から実際に捨てられているプラごみがどれくらいあるかを数えてみませんか？



- 調べる期間 11月10日(日)までの連続3日以上
- 用紙提出の締切 11月15日(金)
- 集約結果の発表 大阪消団連のホームページに2025年3月頃に掲載予定

調べ方

提出いただいた内容は、個人が特定されない形で集約し、大阪消団連ホームページで発表します。



とりくむ際の注意事項

- ①調べる対象は、「容器包装プラスチック」と「使い捨てプラスチック製品(1回で使い捨てにするもののみ)」です。
- ②調べる対象となるプラスチックごみは、「燃えるごみ」に出すものと、「容器包装プラスチック」「ペットボトル」に出すものがありますが、捨て方にかかわらずすべて数えてください。※「容器包装プラスチック」の分別がない自治体では、すべて「燃えるごみ」です。
- ③どの欄に記入するかの判別は、大まかで結構です。わからないものや迷ったものは「その他」に記入してください。

お問い合わせ

全大阪消費者団体連絡会(大阪消団連) 担当: 大森

TEL 06-6941-3745 (平日 10:00~17:00)

E-mail shodanren@osakacon.org

参加いただいた方に
とまとちゃんグッズをプレゼント!



働く仲間
募集中

就労支援A型事業所で 私たちと一緒に

自然の中で 働きませんか!!



岸和田の畑(露地小松菜)



今年はコロナ感染の影響も少なくなり、畑でのバーベキュー大会が復活しました! みんなでおなか一杯お肉を食べて大満足でした。



㈱いずみエコロジーファームとは?

㈱いずみエコロジーファーム(いずみ市民生協グループ)は就労継続支援A型事業所です。就労支援A型事業所とは、障がいをお持ちの方と雇用契約を結び働く機会を提供するとともに、一般企業などに就職するために必要な力を身につけるための訓練を行う事業所です。

和泉市善正町と岸和田市岸の丘町で約7ヘクタールの広大な土地で野菜を育て、COOPへ出荷しています。岸和田の畑はこれから自分たちで開墾し、ビニールハウスを建てて野菜作りをめざします。

農園ならではの楽しさ!

一年を通じてみんなで小松菜の栽培を中心にがんばっています。夏にはキュウリの栽培と収穫、冬には春菊やほうれん草の野菜を育てています。野菜は天候や気温によって育ち方が変わるため、難しいこともありますが、うまく育った時は最高に嬉しいです。何よりもこの仕事をしていて嬉しく思える時は、春先や秋ごろ晴天の青空の下で収穫している時です。最高の気分になります。たまに野ウサギに出会うこともあるのも、農園ならではの楽しさです。

私たちと一緒に働きませんか!!

現在、畑・加工場を併せて14名の利用者さん(何らかの障がいをお持ちの方)とスタッフ10名、合計24名の社員で野菜を育てています。耕作地の拡大と、利用者さんが一般企業へ就職されたことにより、新たに利用者さんを大募集しています。

まずは見学に
来てください!!

ご本人、ご家族、お知り合いの方で
少しでもご関心のある方は
お気軽にご連絡ください。

お問い合わせ

㈱いずみエコロジーファーム(いずみ市民生協グループ) TEL: 0725-99-8057

担当: 今井 渡辺